



株主の皆様へ

「わくわく無限大！個性いろいろ ともに創る驚きの未来。」
というグループミッションのもと、中期経営計画の初年度として、
持続的な成長基盤の確立と企業価値向上に邁進してまいります。

株式会社クリエイト・レストランツ・ホールディングス

代表取締役社長 川井 潤



足元の経済環境は、社会経済活動の正常化が進み、雇用・所得環境の改善がみられるなど、緩やかな回復基調にあるものの、依然として続く物価上昇は個人消費に慎重な姿勢をもたらしているほか、地政学リスクに起因するエネルギー価格や原材料価格の動向、為替相場の変動など、先行き不透明な状況が続いております。外食産業では2つの大きな動きが見られました。1つは、訪日外国人数の増加に伴うインバウンド需要、もう1つは低価格・コスパを重視した業態と、消費者のニーズに合致した比較的高単価な業態を中心に、消費の二極化が進展しております。どちらにおいても、メニュー価格改定による顧客単価の上昇が寄与し、業界全体の売上高はおおむね堅調に推移しております。しかしながら、依然として厳しいコスト環境に直面しており、物価上昇に伴う消費者の選択的消費志向の高まりから、本質的な競争が進むと予想しております。

このような状況のもと、当社グループは本年4月に新たな中期経営計画(2026年2月期～2030年2月期)を発表し、今期はその初年度として、成長の3本柱である「本質的価値の進化」「シナジーのあるM&A」「海外事業の拡大」と、それらを支える3つの基盤である「テクノロジーの活用」「人的資本経営の推進」「サステナビリティ推進」に基づく

取り組みを進めております。具体的には、既存ブランドのブラッシュアップと新業態出店、物流の効率化を目指した関東物流センターの統合、店舗設計施工管理を担う株式会社FastWorksの設立など、多様な取り組みを進めております。また、利便性の向上を目的に、株主様ご優待券の電子化を開始いたしました。

これらの取り組みにより、中間連結会計期間において売上収益832億円、実質営業利益58億円と前年同期を上回ることができ、通期業績予想に対し順調に進捗しております。

株主還元策としましては、投資単位の引き下げと投資家層の拡大のため、2025年9月1日付で1株につき2株の株式分割を実施いたしました。また、日頃からご支援いただいている株主の皆様への感謝を込めて、2026年2月末日基準からを対象とする株主優待制度の拡充を決定いたしました。

今後も、不透明な事業環境が続くと予想されますが、中期経営計画に基づき、持続的な成長と企業価値向上に邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

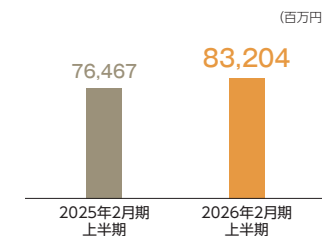


連結業績ハイライト/上半期の業績について

既存店の堅調な推移やコアブランドを中心とした戦略的な出店、グループ内リソースを最大限活用した業態変更および改装等を遂行し、前期に対して増収増益となりました。通期業績予想に対してもおおむね順調に推移しております。

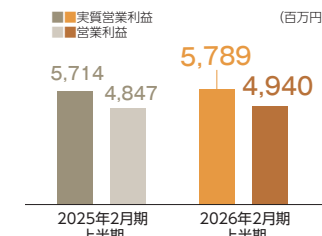
売上収益

83,204百万円
通期予想：165,000百万円



実質営業利益

5,789百万円
通期予想：11,600百万円

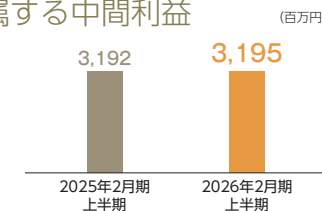


営業利益

4,940百万円
通期予想：9,600百万円

親会社の所有者に帰属する中間利益

3,195百万円
通期予想：5,800百万円



調整後EBITDA

14,037百万円 通期予想：27,200百万円

店舗数 1,131店舗 2025年8月31日時点

ブランド数 226ブランド 2025年8月31日時点

財務の詳細は、当社IRページをご覧ください。
<https://www.createrestaurants.com/ir/>



第28期中間報告書のアンケートにおいて、多くのご回答をいただき誠にありがとうございました。5,700名を超える株主の皆様より、大変多くのお言葉を頂戴しました。いただいたコメントの一部を、当報告書にてご紹介いたします。

Topics 中間期の主な取り組み

株主の皆様の声

ワクワク楽しめる
お店を展開してくれ
ることを期待してい
ます。



40代

M&Aでもっと多く
の業態をグループに
してください。



40代

海外事業を拡大し企
業価値向上を目指し
てください。



70代

中期経営計画(2026年2月期～2030年2月期)を策定しました。

「本質的な課題解決のための5年間」と位置付け、「成長の3本柱」の実行と「成長を支える3基盤」の構築により、中期経営計画の達成に向け取り組んでまいります。



成長の3本柱



1. 本質的価値の進化

本質的価値(料理×サービス×立地)を進化させることを最重要と位置付け、コアブランドを中心にブラッシュアップを継続的にを行います。また、当社グループらしい“わくわくする食体験”を創造する新業態や将来の事業成長を担う業態開発に取り組めます。



2. シナジーのあるM&A

「日常」「定番」「地域密着」に合致するブランドをグループに迎え入れ、既存事業とのシナジーが発揮されることで双方が成長することを目指します。外食M&Aの先駆者としての経験を活かし、財務規律を重視しながら、国内外で積極的なM&Aを実施してまいります。



3. 海外事業の拡大

現地の方々に支持されているブランドを迎え入れるという方針のもと、既に事業展開している北米・アジアのM&Aを軸とした更なる事業拡大に加え、欧州への進出検討をスタートさせてまいります。

成長を支える3基盤



1. テクノロジーの活用

人手不足に対応するための守りのDXから、ホスピタリティとテクノロジーの融合によって「顧客満足度を高める」、テクノロジー活用は攻めのステージに入ります。



2. 人的資本経営の推進

「人財こそ最大の財産である」という考えのもと、従業員が安心して働くことができる(待遇・福利厚生・職場環境等)、活躍することができる(多様な人財活躍支援・評価制度・研修等)人事施策を着実に実行し、働きがいのある職場作りに取り組めます。



3. サステナビリティ推進

食の様々なシーンを通じてステークホルダー(お客様・従業員・取引先・社会・株主等)に対し「豊かさ」を提供することで、持続可能な社会の実現に貢献し、長期的な企業価値向上を目指します。

新業態の積極出店

紀の善

復活開業



創業160年の歴史を持つ老舗甘味処「紀の善」を東京・神楽坂に開業。25年以上にわたり同店で腕を振るってきた製餡職人とともに、伝統の「味」と「想い」を継承し、当社グループの一員として復活させました。

mugi bagel

新業態出店



「日常」「定番」として成長を続けるベーカリーブランドの新業態として「mugi bagel」を東京・目黒にオープン。「ベーグルで毎日に彩りを」をコンセプトに、豊富な種類の“むぎゅもち”食感のベーグルを提供。多様なライフスタイルに寄り添う新しい食の選択肢を提案します。

新たな業態開発に
期待しています。



50代

グループ入りする新
規ブランドを楽しみ
にしています。



40代

ラーメン事業の成長に向けたグループ内組織再編

3社のラーメン事業会社を1社に統合、更なるシナジーを追求し事業成長を目指します。



のろし 埼玉のつけ麺店「狼煙」グループイン

創業以来、地域のお客様から絶大な支持を集め人気ブランドであるつけ麺店「狼煙」が5月1日に新たな仲間として加わりました。濃厚魚介豚骨スープと国産小麦(一部オーション小麦)を使用した自家製麺がこだわりです。

株式会社クリエイト・ヌードルズ

(2025年12月1日 設立予定)

サステナビリティへの取り組み

地域活性化について 近畿大学で講演

長野県(行政)、りんご生産者様と共に地域活性化の取り組みについての講演をしました。



講演テーマ 行政×農家×企業の最強コラボで 地域と農業を盛り上げる

あずさ珈琲で、生産者より「出荷できない規格外品」を直接購入し産地・生産者が見える形でメニュー化、行政が生産者の紹介や全体のフローをサポートというスキームを構築。3者の連携で、農業や地域の活性化につながるよう取り組んでおります。



電子化でも優待券自体で使える
配慮が嬉しいです。

50代



株主優待電子化でよくいただくご質問

Q1. 紙の優待券で利用できますか？

A1. 紙の優待券を直接店舗にご持参いただいでご利用いただけます。

Q2. 4,000円の優待券が届きました。一度のお会計で使い切らないといけませんか？

A2. 一度のお会計で使い切る必要はありません。次回ご利用時に引き続きご利用いただけます(有効期限内)。※「アプリ」「紙の優待券」のどちらも同様です。

Q3. スマートフォンの機種変更をしますが、アプリの優待券の情報を引き継ぎますか？

A3. 引き継ぎ可能です。電話番号が変更になる場合のみ、事前にアプリの「設定」で「引き継ぎ設定」を行ってください。詳しくは、「サポートよくあるご質問」をご確認ください。

※ご不明な場合は、コールセンター 0120-354-359(全日9:00~21:00)へご連絡ください。

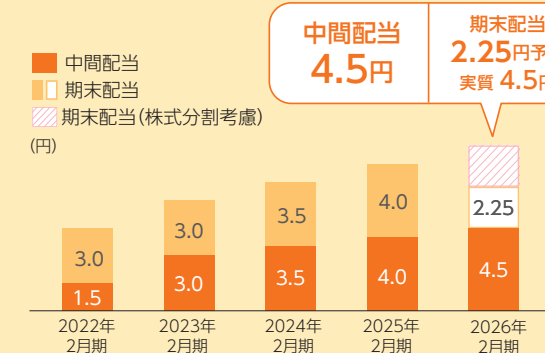
分割・株主優待の充実等株主想いだと感じて
ます。益々の発展を願ってます。

50代



1株当たり4.5円の間配当を実施します。

安定的な配当方針のもと、中間配当は1株当たり4.5円、期末配当につきましては、1株当たり2.25円を予定しております。(9月1日付株式分割を考慮すると実質4.5円)



株主優待制度のご案内

優待制度の継続を期待しています。

30代



インフレ時代に向け優待制度の拡充を希望します。

50代



年2回
お食事券
贈呈

年2回
お食事券
追加贈呈

重要な株主還元策として、今後も株主優待を継続実施!

当社の株主優待は226のブランド、1,131の店舗でご利用いただけるお食事券を年2回贈呈しております。株主の皆様バラエティ豊かな当社グループの店舗をご利用いただくことが、企業としての持続的成長につながっていくという考えのもと、贈呈させていただきます。



株主優待制度の拡充を決定いたしました (2026年2月末日基準から対象)

株主優待制度

基準日 2月末日/8月末日
贈呈時期 5月中旬/11月中旬

拡充前

保有株式数	優待内容(お食事券)
100株以上	2,000円分
200株以上	4,000円分
400株以上	6,000円分
600株以上	8,000円分
1,000株以上	10,000円分
3,000株以上	16,000円分
6,000株以上	24,000円分
9,000株以上	30,000円分

拡充後

保有株式数 ^{*1}	優待内容(お食事券)
100株以上	1,500円分
200株以上	3,000円分
300株以上	4,000円分
400株以上	5,000円分
500株以上	6,000円分
800株以上	8,000円分
1,200株以上	10,000円分
2,000株以上	14,000円分
6,000株以上	20,000円分
12,000株以上	24,000円分
18,000株以上	30,000円分

+

継続保有株主優遇制度

変更前

継続保有株式数	優待内容(お食事券)
400株以上	2,000円分追加贈呈
3,000株以上	4,000円分追加贈呈
6,000株以上	6,000円分追加贈呈
9,000株以上	8,000円分追加贈呈

変更後^{*2}

継続保有株式数 ^{*3}	優待内容(お食事券)
800株以上	2,000円分追加贈呈
6,000株以上	4,000円分追加贈呈
12,000株以上	6,000円分追加贈呈
18,000株以上	8,000円分追加贈呈

今回同封の「株主様ご優待券」につきましては、「拡充前(変更前)」に基づいて贈呈させていただいております。

※1 株式分割後の保有株式数を表示しております。
※2 継続保有株主優遇制度は、株主名簿確定基準日(2月末日及び8月末日)の株主名簿に、株式分割後に800株以上の保有を同一株主番号で連続して3回以上記載または記録されている株主様を対象に、「株主様ご優待券」を追加贈呈いたします。贈呈時期は株主優待制度と同様です。
※3 株式分割後の保有株式数を表示しており、継続保有の対象期間において保有株式数に変動があった場合、直近3回の基準日のうち一番少ない保有株式数を指します。なお、対象となる2026年2月末日より前の基準日における保有株式数は、株式分割を反映し、遡及修正した保有株式数にて判別いたします。

●ご利用可能店舗は、ホームページで → クリエイト・レストランツ・ホールディングス 優待

Q 検索

会社情報 (2025年8月31日現在)

会社概要

商号 株式会社クリエイト・レストランツ・ホールディングス
本社 東京都品川区東五反田5-10-18
創業 1999年5月
資本金 50百万円
従業員数 4,361名 (臨時従業員28,014名)【連結】
事業内容 レストランや居酒屋、フードコート等多様な飲食事業の企画・開発・運営及び経営管理全般

役員一覧

代表取締役会長	後藤 仁史
代表取締役社長	川井 潤
常務取締役	島村 彰
常務取締役	大野 仁之
取締役	大内 源太
取締役	両角 元勝
取締役	松井 晴美※
取締役(監査等委員)	石井 祐輔
取締役(監査等委員)	松岡 一臣※
取締役(監査等委員)	大塚 美幸※
取締役(監査等委員)	片山 典之※

※ 社外取締役

株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	2月末日の翌日から3ヶ月以内
定時株主総会基準日	毎年2月末日 その必要がある時は、あらかじめ公告して臨時に基準日を定めます。
配当金受領株主確定日	期末配当金 2月末日 中間配当金 8月末日
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
(連絡先)	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

